

Asano-Gonnella 医学教育センターがトーマス・ジェファークソン大学に新設 Asano-Gonnella Center for Research in Medical Education and Health Care

米国財団法人野口医学研究所（所在地：東京都港区）の創立者・名誉理事の浅野嘉久は、永年に亘る日米間の医学交流の功績が認められた結果、トーマス・ジェファークソン大学（米国・フィラデルフィア州）の医学教育センターにその名前が刻まれました。

米国大学医学部の教育センターに日本人の名前が刻まれるのは米国初の快挙です。

Asano-Gonnella医学教育センター（Asano-Gonnella Center for Research in Medical Education and Health Care）のFounding directorであるJoseph S. Gonnella MD.はトーマス・ジェファークソン大学の元医学部長であり、当財団の創立者メンバーの一員でもあります。“Empathy”を生涯の研究テーマとして掲げ、過去50年に亘り、論文発表、教育システムの開発を行い、トーマス・ジェファークソン大学の医学教育の改革に携わってきました。

当財団は今後も日米間の医学交流の架橋となり、ベーシックコンセプトである“Humanity and Empathy in Medicine”を体現できるメディカルスタッフの教育と育成を支援して参ります。



米国財団法人野口医学研究所
創立者・名誉理事

浅野 嘉久
Ph.D., DPH.



Joseph S. Gonnella MD.

Distinguished Professor &
Dean Emeritus & Director
Department of Medicine

私たちが目指すのは、「患者優先の医療」です。



米国財団法人野口医学研究所は、日本が生んだ世界的医学者・野口英世博士の業績を記念し、日米を基軸とする国際医学交流&教育の促進を目論み、フィラデルフィアに設立された米国免税財団法人です。

日野原重明博士、ジョセフS.ゴネラ博士らの発案で、浅倉稔生博士とその教え子である浅野嘉久博士らにより設立され、世界の最先端に行く米国医学教育研修制度の実践と、国際医学交流の促進を図り、毎年、数多くの日本人メディカルスタッフを提携先の米国の大学へ送り出すなどの活動を続けています。

こうした活動を通して米国の臨床医学・医術・医療を学んだ医師らが医療チームの核となり、近年育ちつつある、日本に於ける「患者中心の医療」「質の高い医療」の実現を実践しています。



ベーシックコンセプトとキャッチフレーズ 「Humanity and Empathy in Medicine」

米国財団法人野口医学研究所では、患者様の痛みや苦しみを共感でき、「私達に治療させてください」と言えるメディカルスタッフの教育・育成並びにその支援をすることを第一義と考え「Humanity and Empathy in Medicine」を合言葉に、活動しております。

創業者・名誉理事
浅野 嘉久

〈組織概要〉

組織名称

創業者

評議員会

所在地

設立

電話

FAX

WEBサイト

米国財団法人野口医学研究所

創業者・名誉理事 浅野 嘉久

創業者・名誉理事 Joseph S.Gonnella

会長 佐藤 隆美

筆頭評議員 蓮見 賢一郎

評議員 渡辺 和夫

評議員（終身） 浅野 嘉久

評議員（終身） Joseph S.Gonnella

日本事務局 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-12-9 スズエ・アンド・スズエビル4階

1983年6月

03-3501-0130

03-3580-2490

<http://www.noguchi-net.com/>

【本プレスリリースに関する報道関係者からのお問い合わせ先】

米国財団法人野口医学研究所

日本事務局

担当：中西 恭子（なかにし きょうこ）

TEL：03-3501-0130 FAX：03-3580-2490

Email: nakanishi@noguchi-net.com